

道 社 協 第 2 4 2 6 号

平 成 2 2 年 1 0 月 6 日

各 関 係 施 設 長 様

北 海 道 社 会 福 祉 協 議 会

会 長 三 宅 浩 次

平 成 2 2 年 度 就 労 支 援 を 支 える た め の ス キ ル ア ッ プ セ ミ ナ ー (基 礎 編) の 開 催 に つ い て

時 下 ま す ま す 御 清 栄 の こ と と お 喜 び 申 し 上 げ ま す 。

さ て 、 こ の 度 標 記 セ ミ ナ ー を 別 添 要 綱 の と お り 開 催 し ま す 。

つ き ま し て は 、 障 が い 者 の 就 労 を 支 援 す る 職 場 適 応 援 助 者 (ジ ョ ブ コ ー チ) 支 援 の 考 え 方 か ら 就 労 支 援 の 基 礎 を 学 ぶ 有 意 義 な 研 修 会 と す る た め 、 貴 職 関 係 者 の 御 参 加 に つ い て 、 格 別 の 御 配 慮 を お 願 い 申 し 上 げ ま す 。

北 海 道 障 が い 者 就 労 支 援 セ ン タ ー

(担 当 : 藤 本)

TEL 011-241-3982

FAX 011-271-1977

就労支援を支えるためのスキルアップセミナー(基礎編) 実施要綱

1 趣 旨

北海道では「障がい者条例」のもと、地域で働くことに挑戦しようとする障がい者と支援する福祉サービス事業所や企業を支える施策を策定し、障がいがあっても、いきいきと働くことのできる地域社会づくりをめざしています。

しかし障がい者の就労は、障がいの程度や種別、福祉サービス事業や支援体制、地域特性などの様々な要素が絡み合い、障がい者本人の働く力や能力にかかわらず、施設や事業所で一生を過ごすことを余儀なくされていることも考えられます。

そこで、障がい者の就労を支援する職場適応援助者(ジョブコーチ)支援の考え方から就労支援の基礎を学び、施設・事業所内における関わりや、さらには障がい者自身の可能性を一般就労支援事業と連携して推進する役割をも担い、障がい者も意欲と適性に応じた多様な働き方ができるよう支援していく事を目的に本セミナーを実施します。

なお、本事業は、北海道より「潜在的有資格者等養成支援事業」の補助を受け実施するものです。

2 主 催 北海道社会福祉協議会 北海道障がい者就労支援センター

3 と き 平成22年10月30日(土) 10:00～16:45 (受付は9:30から)

4 と ころ ACU(アキュ) 中研修室1613
(札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 16階 TEL011-272-3838)

5 対 象 授産施設・事業所、小規模作業所、地域活動支援センター等の指導員、支援員等

6 定 員 50名

7 参加費 無 料

8 日 程

9:30	10:00	10:15		11:45	12:45		14:15	14:30		16:45	16:50
	受 付	開 会	講 義	休 憩	実 践 報 告	休 憩	討 議			閉 会	

9 内 容

開会(10:00)

開会挨拶・オリエンテーション(10:00～10:15)

講義(10:15～11:45)(90分)

「就労支援の現状と課題 ～就労支援のあるべき姿とは～」

講師：志賀 利一 氏

(独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 研究課長)

実践報告(12:45～14:15)(90分)

「道内における障がい者就労支援の実際」

発表者①：柴野 武志 氏

(障がい者の就労と社会自立を支援する会「なよろ地方職親会」事務局長)

発表者②：横井 和徳 氏

(社会福祉法人とともに福祉会 知的障がい者通所授産施設とともに 主任支援員)

討議(14:30~16:45)(135分)

「障がい者就労支援のめざす姿 ～障がい者を取り巻く環境と現実」(仮称)

進行: 大澤 隆則 氏

(社会福祉法人はるにれの里 就労移行支援事業所あるば 所長)

助手: 高坂 一人 氏

(社会福祉法人明日佳 管理部)

新井田 雅喜 氏

(社会福祉法人はるにれの里 就労援助室あるば 職場実習開拓者)

助言: 志賀 利一 氏

(独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 研究課長)

閉会(16:50)

9 事前調査課題について

- ・セミナー参加にあたり、参加者各自の地域の就労支援状況・ニーズ等について事前に調べ、セミナー当日持参してもらいます。調査課題事項につきましては、参加者宛FAXにてお知らせします。

10 参加申込みについて

下記申込用紙に必要事項をご記入のうえ、**平成22年10月21日(木)までに**下記までお申込ください。(FAX可)

※申込は先着順とします。定員超過等により参加をお断りさせていただく場合のみご連絡させていただきますので、予め了承ください。

【問い合わせ・申込み先】

北海道社会福祉協議会 障がい者就労支援センター [担当:藤本]

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 10階

TEL 011-241-3982 FAX 011-271-1977

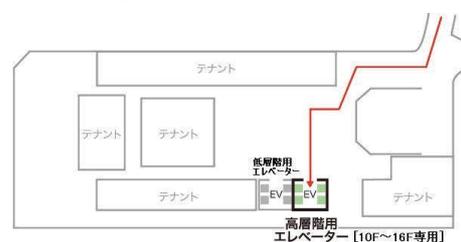
11 その他

- ・本セミナー(基礎編)を踏まえ、平成23年2月19日(予定)に「就労支援を支えるための職員スキルアップセミナー(実践編)」を札幌市にて開催します。本セミナー(基礎編)参加者には優先的にご案内させていただきますので、施設・事業所における就労支援について演習等を交えて学ぶ機会となりますので積極的な参加をお願いします。詳細については後日、ご案内させていただきます。
- ・研修内容・成果につきましては、本会ホームページに掲載いたします。

会場案内 〈 ACU:アスティ45内 〉



【地下1階 案内】



【1階 案内】



平成22年度
就労支援を支えるためのスキルアップセミナー(基礎編)
参加申込書

施設・事業所名称	
施設・事業所障がい種別	
連絡先住所	〒 TEL() - FAX() -
調査課題 連絡先 FAX番号	

参加者氏名	役職名	備考

※ご記入いただいた情報は当該事業の運営及び統計資料の作成に使用いたします。
上記以外の目的で本人の了承なく個人情報を第三者に開示することはありません。
※申込後の変更、キャンセル等の際は、必ずご連絡ください。

**平成22年度
就労支援を支えるためのスキルアップセミナー(基礎編)
事前調査課題**

★各事項について調べて、セミナー当日持参してください。

1	対象地域と想定される市町村を決め、市町村名をリストアップし、人口密度、交通 主な産業も視野に入れて調べましょう。
2	市町村の障害福祉計画を調べる。 各市町村の数値目標(福祉施設から就労)、および就労系サービス見込み量。
3	対象となる地域に、特別支援学校高等部、高等養護学校等が何校ありますか。 それらの学校から前年度は何人が就職しましたか。それらの学校から、あなたの事 業所を利用する人は何人くらい期待できるか。
4	精神障害者を対象とする就労系事業所では、対象となる地域に、精神障害者のデ ィサービスなど、利用者を紹介してくれる機関はありますか。
5	対象となる地域にはハローワークが何箇所ありますか。 それらのハローワークのうち、利用者を紹介されたり、逆に、就労先の紹介を受けたり等、連携関係にあるハローワークは何箇所ありますか。その距離は車で何分です か。
6	上記のほか、就労事業利用者を紹介してくれる組織・機関が考えられますか。でき るだけ具体的な名称をリストアップして、できれば年間何人くらいの利用者が供給さ れるか(保健所とか)
7	想定した地域において、自分の事業所以外に、就労系事業所は何箇所、定員は 何人設定されていますか。 他の就労移行支援事業所について、中心となる障害種、企業との連携など、特徴 を把握しあなたの事業所と競合するポイントを知っておきましょう

〈留意事項〉

- ・研修に際しては、各施設・事業所のパンフレット・リーフレット、名刺を持参して
ください。
- ・研修内容・成果につきましては、本会ホームページに掲載いたします。